

令和3年度 厚生労働行政推進調査事業費補助金（慢性の痛み政策研究事業）
分担研究報告書

慢性疼痛診療システムの均てん化と
痛みセンター診療データベースの活用による医療向上を目指す研究

研究分担者 倉田 二郎 東京慈恵会医科大学麻酔科学講座 教授

研究要旨

東京慈恵会医科大学附属病院ペインクリニックは痛みセンターを標榜し、身体科の医師と理学療法士、臨床心理士が協力して慢性痛患者を診療する体制を取っている。令和3年度においてもこの体制を継続し、多職種による慢性痛診療を行った。

A. 研究目的

慢性痛は身体・心理・社会的側面を持つ複雑な病態であるため、多職種による診療アプローチの有効性を検証するため。

B. 研究方法

当院ペインクリニックを受診する患者のうち全ての慢性痛患者に、初診時、その後3か月毎に各種心理物理質問票を記入させ、多職種による診療を行った。データには患者の個人情報が残らず集計に影響しないように配慮した。

C. 研究結果

本年度も3か月以上続く慢性痛を持つ新患者数百名を受け入れた。これらの患者の延べ約6,000回以上に及ぶ外来診療において、約10%の頻度で理学療法士による運動療法または臨床心理士による認知行動療法を行った。患者らの反応、コンプライアンスは概ね良好であり、身体科医師による薬物および神経ブロック療法だけではカバーできない幅広い治療内容を提供することが出来た。

D. 考察

学際的診療は慢性痛診療に有効である。各種質問票による心理物理指標の記録は、そのアウトカムを検証するために有効なデータベースになると期待される。しかしその施設横断的集計が滞っているため、これを解決し大規模データから結果を導く作業が今後の大きな課題であると考えられる。

E. 結論

痛みセンターにおける学際的慢性痛診療は有効である。様々な心理物理指標の施設横断的解析により治療効果の具体的内容を導き出す必要がある。

F. 健康危険情報

総括研究報告書にまとめて記載。

G. 研究発表

1. 論文発表

- 1) 倉田二郎：学問の自由はあるか（巻頭言）. 臨床麻酔 45(6)：775, 2021.
- 2) 倉田二郎：麻酔科医の信頼性を高める安全な硬膜外麻酔の作法：細部にこそ魂が宿る. LiSA 28(8)：824-6, 2021.
- 3) Hattamaru Y, Mio Y, Hascilowicz T, Utsumi I, Murakami Y, Omi S. Reduction of leakage from insertion site during continuous femoral nerve block with catheter-through-needle versus catheter-over-needle technique for postoperative analgesia after total knee arthroplasty: a randomized controlled trial. BMC Anesthesiol 22(1):11, 2022.

2. 学会発表

- 1) 倉田二郎：全身麻酔薬は意識関連行動を抑制するが自己を抑制しない. 日本麻酔科学会第68回学術集会, 兵庫県神戸市(Web開催), 2021年6月3日-7月9日.
- 2) 八反丸善康、北村俊平、倉田二郎：多職種で患者を診る学際的診療が相互教育

- につながる。日本ペインクリニック学会
第 55 回大会，富山県富山市，2021 年 7
月 24 日。
- 3) 上田響子，田村美宝，八反丸善康，北村
俊平，倉田二郎，矢野真吾，塩田祐子：仙
骨破壊を伴う転移病変の疼痛管理に難
渋した子宮頸がんの一例。Palliative
Care Research. 2021. 16. Suppl.
S246-S246
- 4) 倉田二郎：脳を見れば痛みが分かる。沖
縄ペインクリニック研究会第 4 回総会，
Web 開催，2021 年 10 月 17 日。
- 5) 神藤慧玲，伊藤篤史，Sushuang Yang，
神藤篤史，倉田二郎。オフセット鎮痛と
マルチモーダル MRI で慢性痛の脳内メ
カニズムに迫る。第 43 回日本疼痛学会，
Web 開催，2021 年 12 月 10 日。
- 6) 大岩彩乃：非がん性(疼)痛に対するオピ
オイド鎮痛薬の実臨床での漸減・中止方
法の模索。第 42 回日本疼痛学会，2020
年 12 月 5 日。
- 7) 大岩彩乃。オピオイド鎮痛薬の減薬・休
薬を再考する。日本ペインクリニック学
会第 2 回東京・南関東支部学術集会，
Web 開催，2022 年 1 月 29 日。
- 8) 田尻友恵，大岩彩乃，八反丸善康，倉田
二郎。帯状疱疹後神経痛に対しパルス高
周波眼窩上神経ブロックにより良好な
疼痛管理を得た造血器悪性疾患の一症
例。日本ペインクリニック学会第 2 回東
京・南関東支部学術集会，Web 開催，2022
年 1 月 29 日。
- 9) 溝口佳奈，大岩彩乃，八反丸善康，大谷
さゆみ，川村大地，倉田二郎。三次元コ
ーンビーム CT を用いた，選択的三叉神
経ブロックを行った帯状疱疹の一症例。
日本ペインクリニック学会第 2 回東京・
南関東支部学術集会，Web 開催，2022
年 1 月 29 日。
- 10) 大岩彩乃。オピオイド鎮痛薬の減薬・休
薬を再考する ～若年者の問題を中心に
～。日本ペインクリニック学会第 2 回東
京・南関東支部学術集会，Web 開
催，2022 年 1 月 29 日。
2. 実用新案登録
なし
3. その他
なし

H. 知的財産権の出願・登録状況 (予定を含む)

1. 特許取得
なし